

# しんあい

## 季刊

2020年(令和2年)3月20日発行 第113号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人  
**多摩同胞会**

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10  
TEL042-367-8801

多摩同胞会のホームページでは、  
ブログを毎日更新しています。

<https://www.tama-dhk.or.jp/>  
をぜひご覧下さい!



竣工した建物前で職員が集合写真を撮りました (きずな)

### 泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター  
泉苑ケアセンター

### 緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑

### あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑  
高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市高齢者住宅うらら多摩

### 神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・かんだ連雀高齢者  
在宅サービスセンター
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
- ・千代田区立かがやきプラザ  
相談センター

### 児童福祉

- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

◆ 社会福祉法人を考える4

◆ 私の施設の自慢の職員

◆ 施設だより

「ピカピカの○○」



# 社会福祉法人 を考える 4

## —平成30年間の変化— [ご利用者と地域編]

理事長 鈴木 恂子



2019年度は年号が平成から令和に移りました。平成の30年間(1989～2019)は、日本の高齢者福祉の大きな転換期になりました。この機に30年間の振り返りを行いました。1回目(第110号)社会や制度の変化、2回目(第111号)制度改正に伴う財源の変化、3回目(第112号)職員の働き方の変化を泉苑を例にまとめ、最終回の今号も泉苑を例に利用者サービスの変化や地域等との関係をたどりましました。4回分併せてご覧いただければ幸いです。

2000年を境に、税を財源として提供されていた国、都、自治体による在宅サービスは、新たに創設された保険財源と利用者負担による事業になりました。

「福祉」という言葉があいまいになって、保険制度のもと国・東京都・自治体の関与は指導監督に重きがおかれ、利用者個人と事業者との自己責任の制度に集約されていきました。数年後から、高齢者の孤立や貧困、軽犯罪等の問題も顕在化しました。その結果、制度のはざまにある人々に対して、社会福祉法人に地域公益活動が義務付けられました(平成29年度社会福祉法一部改正)。公の責任が明示されてはじめて誰もが安心して生活できる社会につながりますが、平成の30年間の変化は市場のなかで自己責任の下、それぞれが漂流しているようです。社会福祉法人が責務として果たせる地域公益活動は地域的で限定的です。新たな年号の下では真に支援が必要な人々が安心して、生活できる社会を再構築していきたいものです。

事業	平成元(1989)年		平成11(1999)年	
		年間実績		年間実績
相 談	・痴呆性高齢者介護相談		・在宅介護支援センター(老人福祉法)	
	市役所相談室に出向 週1回 看護師又は社会福祉士		(府中市第5エリア担当)	
訪 問			①高齢者ホームヘルプ(365日)(24時間)	延 5,492名
			②訪問食事	延 5,350名
通 所	①基本事業(含む家族介護者教室)	延 2,951名	①基本事業(含む家族介護者教室)	延 5,755名
	②機能訓練	延 1,803名	②機能訓練	延 2,957名
	③入浴サービス	延 697名	③痴呆性高齢者デイホーム	延 2,707名
			④入浴サービス(巡回入浴サービス含)	延 1,928名
滞 在	①東京都痴呆性高齢者ショートステイ(2床)	延 485名	①痴呆性高齢者ショートステイ(5床)	延 1,665名
	②府中市痴呆性高齢者ショートステイ(1床)	延 344名	②ショートステイ(15床)	延 344名
	③ショートステイ(一般)(4床)	延 1,164名	※①②ともに都+市	
府中市の在宅サービスの変化	1975(昭和50)年～1992(平成4)年の17年間、泉苑は府中市の唯一の特養として、1976年にショートステイ、入浴サービスを開始し、1980年にはデイサービス事業を本格的に開始し、府中市全域を対象とした。		府中市高齢福祉圏域による担当がそれぞれに定着し、泉苑は第5エリア担当として密度の濃いサービス提供が可能となった。府中市の在宅サービスの充実期といえる。ショートステイの受付は市役所で行われていた。	
	1990(平成2)年：府中市は高齢者地域福祉計画を策定し、市内全体を6つの福祉圏域に分け、特養・在宅サービスセンター、支援センターを計画的に整備することとした。			
施 入 所 設	・特別養護老人ホーム(定員：110名) 月初在籍人数×措置費(月額単価) 本人・家族それぞれの収入に応じた費用徴収制度があった。応能負担(0円～全額)		・特別養護老人ホーム(定員：110名) 月初在籍人数×措置費(月額単価) 入所判定委員会(市) 介護が必要なうえで、家族、所得、住居等総合的に判断し措置決定する。申請時に入所をしたい施設を希望することができた。	
	・家族会 ・施設運営協議会(年4回) (メンバー：民生委員・ボランティア代表・家族代表・自治会・老人クラブ代表等) ・府中市地域老人福祉連絡会(泉苑ケアセンター主催)(11団体参加で年4回開催) ※府中市地域老人福祉連絡会は、在宅で一週間に入浴サービスとヘルパーの入浴介助があり、翌週はサービスなく入浴できないご利用者の存在を知り、提供する側の情報交流・調整が不可欠なことから、1987年に第1回の会合を開催した。1992年6月府中市高齢者サービス調整チームとして発展的に引き継がれた。		・平成9年12月に成立した介護保険法と老人福祉法の違いについてご利用者、家族、一般市民向けの説明会の開催。 ・創設される要介護度、認定、給付サービスの上限、ケアプラン、ケアマネジャーの説明。 ・介護保険証をもって、介護認定申請をし、要介護度の決定を受け、ケアマネジャーを決め(契約)、ケアプラン同意、サービス提供事業所と契約、サービス利用という一連の手続きを説明。 ・大きく変化する高齢者サービスを利用する家族、高齢者の混乱を緩和するための取組と福祉サービスのレベル低下を防ぐための取組。	
付 記	・家族会、運営協議会は継続 ・評議員会…各施設の運営協議会より選任を継続 ・家族支援情報交換会(年2回)の開催(法人主催。地域包括支援センターと子育て支援センターを中心に関係機関・市各担当課・民生児童委員・社協等の参加) ・安心シニア塾(基礎講座・専門講座・特別講座) ・学習支援活動(NPO法人主催)に会場提供(泉苑) ・いずみ食堂常設(昼食) ・むさこいまつり(しらとりと合同主催・納涼祭)		・法人内外ともに新たな制度の理解を深めるとともに、新設のサービス事業の情報交換、相互理解に取り組んだ(混乱のなかで横の連携に努める)。	
	・法人内外ともに新たな制度の理解を深めるとともに、新設のサービス事業の情報交換、相互理解に取り組んだ(混乱のなかで横の連携に努める)。		・法人内外ともに新たな制度の理解を深めるとともに、新設のサービス事業の情報交換、相互理解に取り組んだ(混乱のなかで横の連携に努める)。	

※用語は当時のまま      : 税による事業      : 保険による事業

平成12(2000)年		平成30(2018)年		
	年間実績		年間利用実績	
・在宅介護支援センター(老人福祉法)		延 6,488件	・地域包括介護支援センター(介護保険法)	延 8,168件
・居宅介護支援センター(新設・介護保険法)			・居宅介護支援センター(介護保険法)	1,137件
①訪問介護(HH)(介護保険)	延 3,328名	①訪問食事(法人事業)		延 6,038食
②生活支援HH	延 187名			
③障害者HH				
④訪問食事				
①通所介護	延 3,328名	①通所介護	延 6,934名	
②痴呆性通所介護(併設)	延 187名	②認知症対応型通所介護	延 625名	
③生きがいデイ(市委託)	延 85名	③予防通所介護	延 482名	
④機能訓練(市委託)	延 271名	④介護予防推進事業(市委託・地域包括受託)	延 3,712名	
⑤入浴サービス(市委託)	延 663名	⑤地域デイ	延 333名	
①短期入所生活介護	延 4,069名	①短期入所生活介護	延 4,550名	
②福祉ショートステイ(市委託)	延 737名			
③自立ショートステイ(市委託)	延 26名			
充実期にあった府中市の高齢者在宅サービスは、介護保険制度によるレベルダウンを避けるため市独自の施策により、保険制度からもれる福祉のサービスを提供した。(介護保険課と高齢者福祉課が両輪となってスタートする。その後、高齢者福祉課は高齢者支援課となる)		市の施策は包括支援センターを中心に、介護予防、健康増進、認知症予防に移行する。認知症の方を対象とする事業や小規模通所介護等は、地域密着型事業として市の管轄になる(届出・認可・検査・指導等)。		
・特別養護老人ホーム(定員：110名) (介護老人福祉施設) 毎日常在籍人数×保険給付(介護度別日額単価) 要介護1以上申込可能・直接申込 入所判定委員会(施設)(東京都が示したルールにより介護度が高い、年齢が高い等をポイント化し優先順位決める) 一割負担・居住費・食料実費(軽減あり)		・特別養護老人ホーム(定員：110名) (介護老人福祉施設) 毎日常在籍人数×保険給付(介護度別日額単価+加算) 要介護3以上入所可能 要介護1、2の申込者は特定入所者として市が認めた場合に限り入所可能 一部二割負担・居住費・食費負担(低所得に軽減制度あり)		
・各サービスごとに福祉の現状と介護保険移行時の課題について、市との意見交換会。 ・市民向け介護保険制度説明会の開催 ・2000年3月30日 府中市介護サービス事業者協議会発足 市内でサービスを提供する100余りの事業所が参加。三部会で構成(A：居宅介護支援部会、B：居宅介護サービス部会、C：施設介護サービス部会 Aのみ現在も存続している)		・家族会、運営協議会は継続 ・評議員会…各施設の運営協議会より選任を継続 ・家族支援情報交換会(年2回)の開催(法人主催。地域包括支援センターと子育て支援センターを中心に関係機関・市各担当課・民生児童委員・社協等の参加) ・安心シニア塾(基礎講座・専門講座・特別講座) ・学習支援活動(NPO法人主催)に会場提供(泉苑) ・いずみ食堂常設(昼食) ・むさこいまつり(しらとりと合同主催・納涼祭)		
・法人内外ともに新たな制度の理解を深めるとともに、新設のサービス事業の情報交換、相互理解に取り組んだ(混乱のなかで横の連携に努める)。		・法人や施設経営に家族、地域の参画をさらに拡充するとともに、地域で支援を必要とする人々が安心して生活するために家族支援をテーマに法人ができることを模索し、実践する。		

編集：事務局 青木志乃

# わたしの施設の自慢の職員

## しらとりの自慢の職員

吉田 智咲さん  
(児童指導員)

ハロウィンといえば仮装が楽しみの一つ。今年度も可愛いオバケやプリンセスなどがある中で、一際目立っていたのが、アニメのキャラクターに仮装した吉田智咲さんです。

白塗りのお顔は誰かわからず、インパクトが大きくて、特に小さいお友達は驚きを隠せませんでした。

吉田さんの仮装センスと何事にも全力で楽しむ精神が、行事の盛り上げに一役買っていました。可愛いウサギさんと得意顔の一枚です。

(母子支援員 齋藤絵里)

### 吉田さんよりひと言

楽しいことはまず大人がとことん楽しみ、全力でふざける！そんな姿を率先して見せていく事で子ども達にも楽しい経験をたくさん積んでほしいと願っています。

プライベートでも衣装作りが好きな私は、いつも以上に気合いが入ってしまうのです。



## 岩本町ほほえみプラザの自慢の職員

奈尾 友紀子さん  
(介護職員)

まず、最初に謙虚で丁寧というのが、奈尾さんの誰もが感じる印象です。その上さらに博識でお話上手。笑顔の素敵なスーパーウーマンです。内から滲み出る優しさや見た目から感じる朗らかさ。これだけでも介護職は天職だと感じさせるほどのです。

更に、特技も素晴らしいものをお持ちで、編み物や裁縫は大の得意とのこと。今後活動としても取り入れていくことを計画中です。とても丁寧で分かりやすい教え方で人気活動間違いなし。一緒に働いていることをとても誇りに思います。

(介護員 斗光泰樹)

### 奈尾さんよりひと言

私はいつも鞆に編針と毛糸を携えているほど編み物が大好きで、最近上司からの助言で活動に編み物を取り入れることにしました。

全員で楽しめる活動ではありませんが、ご利用者が慣れ親しんできた生活の一部の作業を思い出すきっかけになると感じています。

「昔は編んだものをほどいて、また編みなおして着ていたのよ」物を大切にすることを大好きな編み物と、ご利用者を通して学べる嬉しいひと時です。



## あさひの自慢の職員

木村 友喜子さん  
(包括支援センター非常勤職員)

もともと受付のウェルカムボードは、来苑者の方にお知らせをする為に置かれていましたが、木村さんのイラストのお陰で華やかになり「可愛いですね」「毎月楽しみにしているのよ」「季節が良くわかるわ」等、ご来苑者の皆様から大好評です。

(相談員 吉田浩子)

### 木村さんよりひと言

今年で2年目に突入した干支シリーズ。猪の「イノ子」に続き、今年はチュー太郎一家が登場します。ちなみにメッセージは包括支援センター職員の吉田さんが書いています。二人で何となく始めた季節毎のウェルカムボードですが、なんだか楽しくなってきたので、なんでもかきつけてみました。小さな試みですが、皆様の心に少しでも「ほっこり」が届けられたらと、願っています。あさひ苑にお越しの際にはちょっとだけ目を止めて下さいね。



## 泉苑の自慢の職員

岸 利宗さん  
(非常勤職員)

職員がふだん気付かない事に率先して手を掛けてくださいます。利用者の通院支援で何時間も車を運転され、嫌な顔一つ見せず最後まで対応してくれます。(ホームより)

正面玄関の縁石破損個所の補修工事を行い、ご利用者が安心して歩くことが出来ました。こまめに車両の掃除や定期的に車内消毒も行ってくれます。(デイサービスより)

粗大ゴミの解体、施設外周の掃き掃除や苑内の植木の手入れもしてくれます。棚や棒・ネットなどを設置し、物品整理等もしてくれました。施設全体がきれいになり、気持ち良く使い易くなりました(事務所より)

職員駐車場の草刈りを行ってくれ、安心して駐車が出来ます。(自動車通勤の職員より)

### 岸さんよりひと言

以前、親が多摩同朋会で大変お世話になり、定年退職後は返返しがしたいと考えていました。ご縁あり、泉苑にて再就職出来ました。自分としては、当たり前のことやっただけです。



## たっちの自慢の職員

西島 明子さん  
(交流ひろばスタッフ)

西島さんのピアノ伴奏はひろばのスポットタイムには欠かせません。

生演奏だからこそ、参加者の様子によって同じ曲を「もう一回！」と繰り返すこともできます。西島さんがその場で演奏ができないとわかったために、音程やリズムを変えて事前に録音してある伴奏の曲数は、延べ1,000曲を超えました。

利用者みなさんが楽しみにしているスポットタイムは、西島さんのピアノの音に支えられています。

(地域支援ワーカー 田澤夢純)

### 西島さんよりひと言

ひろばのスポットタイムでピアノを弾いたり、伴奏の録音をしたりしています。

幼稚園勤務のときは、楽譜通りに弾いて子ども達と歌っていましたが、今は場面に合わせて、曲をアレンジしたり音程を変えたりしています。

お子さん達が季節の歌やふれあい遊びなどで楽しく過ごしているのを見ると、お手伝いできてよかったと感じます。また、ピアノを覗き込むお子さんだったり、「生の音、よいですね」と声をかけられたりするの嬉しく思うひとときです。



## きずなの自慢の職員

門倉 真澄さん  
(栄養士)

子ども達の給食やおやつを作って提供するだけでなく、学童や保育の職員と食事をしている子どもたちの様子を共有し、子ども達の様子を見て偏食の子や食がすすまない子に声をかけたりしています。子ども達は姿を見かけると「門倉先生、今日のおやつ何？」と声をかけ毎日楽しみにしています。

(母子支援員 高橋風子)

### 門倉さんよりひと言

なるべく旬の食材を使った献立をたて、子どもたちに旬のものを味わって食べてもらうように心がけています。保育児には年齢にあった形態の食事を提供し、学童のおやつでは食べている様子を見たり子どもたちのリクエストを聞いて美味しくたくさん食べてもらうよう試行錯誤しています。



## かんだ連雀の自慢の職員

高橋 栄さん  
(入浴介助非常勤職員)

人柄の良さがお顔からも分かるように、ご利用者につねに優しく話しかけて接しており、実際の介助もとても丁寧です。ご利用者からも、部署や男女を問わずとても人気があります。ご利用者の中には指名される方もいらっしゃいます。かんだ連雀の貴重なスーパー職員です！！

(介護員 鈴木貴史)

### 高橋さんよりひと言

入浴業務にあたってはご利用者がケガをすることのない様に心掛けています。移乗介助時に車イスのブレーキがしっかりかかっている事や患側の巻きこみの注意など、基本的なことですが常に意識しています。



## 緑苑の自慢の職員

岸 ヨシ子さん  
(養護老人ホーム支援員)

経験が長い職員が多い養護老人ホームの中でも特に様々な業務に携わってきた方で私から見たらまさしく「大先輩」なのですが、気さくな人柄で、緊張感を和らげてくれる存在です。そしていつも元気！！農園での作業や、作品作りなどご利用者と一緒にされている姿が信愛寮ではしっかりおなじみで、ご利用者の人気者です。

モットーは「仕事は楽しく」。それを日々、体现されています。(支援員 佐藤晶彦)

### 岸さんよりひと言

ご利用者の楽しみとして、毎月手作りの作品を展示しています。また、花壇に季節の草花を植えたり、農園で野菜を作り一緒に収穫を行い、簡単な調理をして、おやつとして提供することもあります。

「農園だより」として苗の生育状況などを写真に撮り、コメントをつけ壁に貼り出し、外部の方々にも好評を得ています。



## 多摩同朋会の自慢の職員

2019年は下記の表彰を受けました。

- 6月28日 自衛消防訓練審査会優勝(泉苑・しらとり隊)、
- 10月2日 東京都社会福祉協議会地域公益活動推進協議会 社会福祉法人の地域における公益的取組実践報告会

準優勝(あさひ苑隊)

最優秀事例特別賞(緑苑)



# 施設 だより



## ピカピカの○○



もうすぐ4月。街中にピカピカの1年生があふれる季節です。多摩同胞会にもピカピカ輝いているご利用者や職員がたくさんいます。

### 緑苑

#### ピカピカの飯台

厨房には大きな機械や器具がたくさんあります。その中でも、やっと新しいものに切り換えられたものがあります。それが飯台です。緑苑の開設時に購入したと思われる大きな飯台では、長いこと行事食で登場し寿司飯を作ってきました。直径72センチ、6升(20キログラム)のごはんが入ります。しかし、木製の飯台は、毎日使うものでもないのに乾燥が進み、大きな隙間が出来てしまい寿司酢がぼたぼたと流れ落ちる始末……。

新しいものを買うかどうかと考えていたところ、展示会で良いものを発見しました。なんとポリエチレン製で抗菌の飯台ではありませんか。木製とは違いタガが外れることもない一体型なので、とても扱いやすくなりました。ただ本来であれば、調湿効果のある木製の飯台の方が美味しく保たれるので、ご家庭で使うものなら木製の方がお勧めです。

これからもこの飯台で、美味しい寿司飯を作っていきたいと思えます。ホームの行事食の時の昼食会(在宅の方が毎日昼食を召しあがり来られます)は、ちらし寿司のことが多いので、緑苑の昼食会でぜひご賞味ください。



支援員(社会福祉士)  
吉川 泰葉

### しらとり

#### ぴかぴかのファーストシューズ く歩く練習始めました

しらとりの施設内保育室にて、つかまり立ちができるようになり可愛い姿をみせてくれたSちゃん。ちょっと見ないうちに伝い歩きを始め、あちこち好奇心旺盛に興味のあるところへ。子どもの成長は本当に目を見張るものがあります。もう、うしろ姿も立派です。そんな彼に、お母さんが用意してくれたのはフワフワの可愛いファーストシューズでした。

ファーストシューズとは、その名の通り赤ちゃんが生まれて初めて履く靴のことです。記念として、その子が成長した後も大事に取っておく家庭も多いみたいです。欧米では、ファーストシューズは幸せの象徴とされており、玄関に飾っておくとその家庭は幸せになれるという言い伝えもあるそうです。今はまだ、外遊びの際の防寒的な役割が大きいSちゃんですが、桜が咲くころにはトコトコ上手に一人で歩いていることでしょう。自分で歩くことで、好きな時に好きな場所へ行くことができるようになる。それは子どもにとっても



どんなに世界が広く感じられることが。そう考えると、靴が汚れるのも成長の一つだと喜びに思えるかもしれせん。お子さんの成長をお母さんと一緒に見守っていきけることをうれしく思います。

### 泉苑

#### お風呂で ピカピカ

各部署や担当者との情報共有により、利用者おひとりおひとりの状況確認をして、毎日当たり前のことをあたりまえに行うのが入浴担当の仕事です。時には援助中にご利用者から叩かれたり、唾を掛けられたり、お湯を掛けられるなど嫌な時もあります。でも、

「入りたくなかったけど……入って良かった」「ありがとう」「気持ち良かった」  
「気持ち良かった」  
「ゆ」に流して身も心もピカピカになっていくのが私たちのやりがいでもあります。ゆっくりとお話を聴かせていただいたり、共通の話題で会話が弾む事も。知らず知らず話術も磨かれたような気がします。湯上りの一言「あー、極楽極楽」は最高の言葉です。

若い職員も、介護スキルの原石をピカピカに磨いて援助出来る様になることを期待しています。

入浴担当介護員 中村 長弘

### あさひ苑

#### ピカピカの 介護1年生!!

今年度、あさひ苑のショートステイに新たな職員が仲間入りしました。まだ20代のやる気に満ち溢れた若者K君です。彼は初めて経験する介護の仕事に挑戦しています。はじめは右も左も分からないなかご利用者の皆さまとそして職員と一緒に時を過ごしてきました。

あさひ苑のショートステイでは、毎日さまざまな活動を行っています。季節に応じた飾りの作成イベントなどが笑顔で行われていく中、K君は緊張でなかなか明るく皆さんと接することができない日々が続いていました。しかし、少しずつ業務を覚え、またご利用者とたくさん話していく中で、自信がつき笑顔が多く見られるようになりました。

今ではご利用者の輪の中、一人で活動の場を楽しく盛り上げています。若さ溢れるピカピカの笑顔が、ショートステイの活動を明るく照らしています。

ショートステイ介護員(介護福祉士) 櫻井 拓磨

### 連雀

#### ピカピカの 車いす

普段、皆さんは車いすの掃除はどうしていますか?ポランテアの方にお願している施設もあれば、職員が掃除している施設もあると思います。車いすを使用していると、食べこぼしや埃が必然的に溜まってきて生活環境としては良くありません。

連雀ではこれまでお願いしていたポランテアさんに来てもらう機会が少なくなりましたので、職員が定期的に掃除をするようになりました。一度経験すると、車いすの折りたたみ方や構造の仕組み、色々な種類の車いすがあることが分かります。業務中でも少し時間が空いたら埃を拭き取るだけでも汚れ具合が違ってきますので皆さんも実践してみてください。今度は劣化してきたタイヤの交換方法を先輩に教わりながらチャレンジしてみたいと思っています。

ホーム介護員(介護福祉士) 伊藤 裕太





リフレッシュ保育  
(保育士)  
長谷川 朝生

たっちは開館から約15年が経ち、利用登録者数はついに延べ9万7千人を超えました。毎日たくさんのお会いがある一方で、交流ひろばやリフレッシュ保育室は対象が未就学児のお子さんということもあり、春はお別れも多い季節です。いろいろなピカピカに出会えるたっち。石鹸で洗って手を「ピカピカ」にしたり、持参した昼食をペロリと食べてお弁当箱を「ピカピカ」にしたり、お友だちと一緒におもちゃを片付けてお部屋を「ピカピカ」にすることもあります。「買ってもらったんだ!!」と「ピカピカ」の靴や自慢の持ち物を見せてくれるお子さんもいます。そして、たっちにあふれているのはみんなのピカピカの笑顔です。

この春から幼稚園や保育園、小学校など新しい環境に飛び込むお子さんも多いと思いますが、みんなのその「ピカピカ」がさまざまな場所で輝くことを職員一同願っています!

### たっち

## ピカピカの…

### 岩本町

## ピカピカの足置き台



今まで使っていた足置き台が古くなってしまった為、ご利用者のAさんと足置き台を作ることにしました。箱を用意しましたが、花や山などの風景の紙で飾り付けしようと、お好きな物を選んでもらいました。  
「この紫色の花が綺麗でいいわね」  
「チュニジアという外国で咲いている花らしいですよ」  
「今まで見たことがない花だったけど、やっぱり日本の花じゃないのね」  
「たっちがにお花のことも詳しくいっしょね」  
完成した後、Bさんから「綺麗な物ができたわね」とお褒めのお言葉をいただきました。  
ピカピカになった足置き台は、これからも大切に使用させていただきます。  
シヨートステイ介護員(介護福祉士)  
竹川 邦彦



保育担当  
(保育士)  
長谷川 美沙

もうすぐ新年度。新生活、新社会人、新一年生…と様々な「新」が始まる中、きずなでもワクワクとなにやら心待ちにしている姿が。それは…保育室の可愛い子どもたち。保育児さんたちは地域の保育園に空きが出て入園できるまでの間、毎日元気いっぱいいきずなの保育室で過ごします。写真は入園が決まった子どもたちへのプレゼントを作っているところです。この入園カードには手形と、表にはニッコリ笑顔の写真が貼ってあります。地域の保育園でたくさん刺激を受け、様々なことを吸収し、もっともって成長していく姿を楽しみに送り出したいと思います。新しい環境に負けずに頑張れ!ピカピカの新しい園児たち!!

### きずな

## ピカピカの 新入園児!!

### かがやき

## ピカピカの大きな 玉ねぎの下で



(社会福祉士)  
内田 亮輔

かがやきプラザ相談センターの建物は、九段下の駅をおりて九段会館のすぐ南側にあります。建物の裏手には「牛ヶ淵」と呼ばれるお堀があり、牛ヶ淵越しに日本武道館がよく見えます。  
日本武道館は、1964東京オリンピックの柔道の会場として、オリンピック開幕の前月の昭和39年9月に完成しました。そして今年、日本武道館は2020東京オリンピックにて柔道と空手、パラリンピックでは柔道の会場となります。  
そのために昨年春ごろより武道館の屋根の上にある「擬宝珠(ぎぼし)」が改装工事のために葺き覆われていたのですが、ようやく改装工事が終わり、屋根の上にピカピカ光る「大きな玉ねぎ」が姿を現しました。  
かがやきプラザ裏手の牛ヶ淵沿いのテラスからはピカピカの「擬宝珠(ぎぼし)」がよく見えますので、ぜひ、かがやきプラザ相談センターにお立ち寄り下さい。  
相談員  
(社会福祉士)  
内田 亮輔



事務員  
(社会福祉士)  
井坪 香織

4月から勤務管理システムが新しくなります! 今までは紙タイプのタイムカードをタイムリーダーで打刻するものでしたが、新しいタイムリーダーはICカードをかざしてを記録するタイプのものに替わります。そのため職員証もシステムと連動したICカードに替わります。職員証の準備や勤務管理担当者、一般職員への説明会などが行われたりと、4月の本稼働へ向けて着々と準備が進められています。昨今の今頃は新しい記録システムとiPadの導入に向けての準備をしていた時期でした。新しいシステムの導入は単なる入れ替えというだけではなく、職員の勤務管理や業務の見直し、負担軽減の役割もあり期待が高まります!!

### 事務局

## ピカピカの 職員証

### うらら多磨

## ピカピカの お部屋で



ホームヘルプサービス(介護福祉士)  
桑野 芳枝

府中市の北東にある「府中市高齢者住宅うらら多磨」は、都立野川公園と武蔵野公園に隣接した2階建ての住宅で13部屋あります。春は桜、秋は紅葉と季節を身近に感じられる住まいです。  
令和2年になり、新しい方が入居されるためお部屋をピカピカにしてお出迎えしました。現在住まわれている方たちも、新しい部屋を見学に来られた時は不安が大きかったです。高年齢になってからの引越して生活環境も大きく変わって戸惑われたと思いますが「住めば都」。皆さんここでの生活にもすっかり慣れ、住宅設立当初の平成23年から住まわれている方もいらっしゃいます。  
新しい方も早くうらら多磨での生活に慣れていただき末永く元気に過ごしていただければと思います。  
ホームヘルプサービス(介護福祉士)  
桑野 芳枝

# ニュース

去る2020年2月5日(水) 緑苑地域交流スペースにて、第5回家族支援情報交換会が行われました。

「8050問題(高齢80代の親と支援の必要な50代の子)」について話し合った前回から引き続き、閉じこもりの子供を持つ家族への支援方法を学ぶために、府中市から「引きこもり支援」の相談業務を委託されているNPO法人育て上げネットの森さんをお招きして、F.I.T(家族イメージ法)という技法も含めた新しい相談支援方法を学びながら、法人職員・民生委員さんや様々な領域の50人あまりの参加で、意見交換しました。「この家の問題は、今に始まったことじゃないんだね?」という参加者の声に表されるとおり、ひきこもり、閉じこもりという課題を抱えている方への支援は、親世代やその親世代から引き継ぎ抱えている家族の親世帯は、多くの糸が絡まれているような状態を一本一本紐解きながら、まさに寄り添った支援をしなければいけないということを実感しました。やはり「家族支援」とは「生活を支える」ということなんです。

あさひ苑 地域支援統括責任者 清野 哲男



### 御寄贈・御寄付ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

浅場ゆかり 石井宏 大沢良三 岡田敏子 株式会社協和協和ふわりい基金 劇団飛行船 酒井輝男 JXTG 株式会社 社会福祉法人千代田区社会福祉協議会 山本健司 株式会社NIPPO 浄土宗東京教区青年会 田口智恵子 中澤永二 (2019年12月~2020年2月)

## ボランティアの御協力ありがとうございます(敬称を省略させていただきます)

- 青木見子 青野まり 赤井あけみ 赤田美恵子 赤林好子 秋元優子 浅見スジ子 東聖 阿部才千代 荒井由子 有本陽子 行本賢次 石井宏 石川寿男 石坂トメヨ 泉和雄 市川アイ子 市川知子 市川ヨシ子 井出睦子 井上智美 今喜アトシエ 今橋博子 岩井建上田美紀子 上野時子 植松八千代 魚川桂子 内田育子 内保三重子 内堀美喜 梅原薫 梅原光洋 ト部和子 上床見代 江畑順子 海老澤信子 遠藤伊代 遠藤淳子 遠藤みつよ 遠藤陽子 大川久美子 大倉弘子 大島庸子 太田久美子 大坪イネ子 大野文子 大橋一男 大橋典子 大場正子 大原捷子 大村隆 大屋康夫 大類浩平 岡田基子 岡智恵 岡部早苗 岡本麻江 小川健治 荻野真理子 奥山亜子 奥山チヤ子 オコサの会 尾崎節子 尾崎絃之 尾崎佐和子 小澤美香 音楽園 おはなし夢くらぶ 小柳亜樹子 折田浩一 カレット 海江田紀久子 鹿島キチ 鹿島千重子 船野美千代 加藤栄子 加藤廣治 加藤静 加藤規子 加藤美美子 加藤洋子 金指真美 金子武仁 神山しげ子 亀岡紀知信 川崎雅人 河野ひろみ 菊池和彦 菊地裕子 きずなの手 江戸川 ギター演奏による歌の会 北島美恵子 木谷教子 木村朝江 木森哲 日下部次雄 具嶋郁子 國定毅 久保田摩耶子 久保紀子 隈元与志恵 蔵内睦子 栗原宏子 黒川澄子 黒川トヨ子 桑田智 桑田勝 桑田勇二 傾聴の会エール岩松 坂間まさ 小池和子 小池昌子 小石暁子 小出農一 小出由美子 河内智明 黄美華 石澤圭子 小久保桂子 越野恵子 児島章子 小島ユミ子 小島百合子 小菅よし江 後藤祐輝 小林幸代 小林幸代 小林照子 小林真弓 小林道子 小林わか子 駒ヶ嶺泰秀 五味淑子 是永美代子 今野幸子 斎藤千枝子 酒井和子 坂本越子 佐久間桂子 桜井功 佐々木英子 佐藤イソ 佐藤公子 佐藤直美 佐藤ななか子 佐藤初江 佐藤秀和 佐野田鶴子 佐山香織 椎名君代 塩澤佳津子 重田文子 設楽文子 鳥津たか子 志水清隆 清水文枝 清水光子 下江美

## 編集後記

私のピカピカはこれ!!

気分がイマイチ:な日はなにか新しいものを身に着るかと決めています。自然と気持ちもピカピカしてきます。(たっち 長谷川朝生)

整理整頓が苦手です。今年こそは思い切って断捨離を実行してピカピカな我が家になりたいと思っています。(しらとり 吉田智咲)

電動自転車通勤してもうすぐ4年目に入ります。日頃の手入れをしっかりとてまだまだピカピカに使いたいと思えます。(きずな 高橋風子)

免許を取ってから早幾年:初めて新車を買いました。(泉苑 石川愛)

ようやく、スマートホンデビューしました。ピカピカの1年生で、毎日操作に葛藤しています。(泉苑 南佳代)

最近通信販売で「電動掃除ブラシ」を購入しました。ピカピカとまではいきませんが、キッチンや浴室掃除を楽しんでいます。(あさひ苑 高野幸枝)

長女が4月から中学生に:ピカピカの制服姿を見るのが楽しみです。(あさひ苑 田中愛)

冬の雪に備えスタッドレスタイヤとアルミホイールのセットを購入しました。アルミがピカピカに光っています。(緑苑 平岡貴弘)

1年前新車で買った車ながらも、1年事故により、事故車になりました。また新車を買いました!(かんだ連雀 伊藤裕太)

最近新しい靴を購入しました。おろしたてのピカピカの靴での外出はわくわくします。(岩本 松本幸二郎)

新しくコーピーサーバーセットを購入しました。休みの日はコーピーを淹れるのが楽しみのなっています。(事務局 井坪香織)

感染症対策でスマートフォンや家庭内の各所をアルコール消毒しています。ピカピカツルツルで気持ちがいいので、取戻後も継続したいと思います。(事務局 青木志乃)

誕生日プレゼントにナイイオンドライヤーをいただきました。半信半疑で使ってみると思っていたほかに肌もピカピカになります。(編集長 上野廣美)

### 介護に関するご相談は無料ダイヤルで!

- 泉苑 老後支援 24時間 0120-6540-24
- あさひ苑 福祉にっこり 24時間 0120-2942-24

法人ウェブサイトはこちら <https://www.tama-npo.com/>

Facebook更新中 <https://www.facebook.com/tamanpo/>

採用情報サイトはこちら <https://www.tamanpo.com/jobs/>

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。